

2016.1月号

イツモ

タイムズ

Itumo TIMES

今月の写真

年末年始の一番の楽しみといえば、やっぱりご馳走ですよ！ 皆さん何を食べましたか？ つい食べ過ぎてしまう時期だけど、今だけならいいよね……？(笑)



所長パーソナリティ FM 府中

ラジオ「郁子のいつもそばに。」 毎週日曜日 19:00~19:30 放送中！【URL】 <http://ustre.am/116UB> 【局番】 89.2MHz

2016年 明けまして、おめでとうございます！

新年明けましておめでとうございます。昨年は皆様、大変お世話になりました。2015年は皆様ご協力の元、現在の状態まで事業を形作ることができました。不慣れなことが多い中でも何とか進むことができたのは皆様のおかげです。

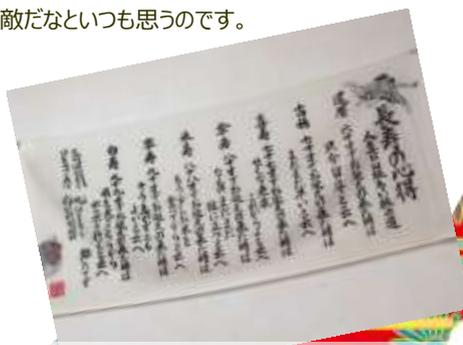
いつも迎えてくださる利用者様、ご協力いただいているドクター、病院の職員さん、一緒にお仕事させていただいているケアマネさん。本当にありがとうございます。

訪問看護をやらせて頂く中で、在宅療養をされる方がじわりじわりと、ずっしりと多くなっていることを実感します。まだまだ課題はありますが、私達、医療従事者と介護・福祉に携わっている方々が連携して、協力しあうという形が心地よく実行されています。病院で勤務しているドクターや看護師ももはや院内ばかりに目を向けてはいられなくなっています。どうすれば退院後の療養生活がうまくいかが重要課題です。病院勤務の看護師が訪問看護の体験をするなどということも今後多くなってゆきます。このような状況を感じるにつけ、やっと病院から開放される時代になったのだと思います。私達の役割はますます重要となります。心を引き締め、また、出来る限りアイデアを持ち、取り込みたいと思います。「看護の心と技で いつもそばに。」

2016年は昨年得た経験を元に更なる発展を目指してゆきたいと思っています。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

所長のつぶやき・・・

私達看護師は毎日毎日、訪問します。当たり前ですけど(笑)
私達は今、その方に何が必要なのか、今後どんなことが起こるのか、観察し、ケアをし、お話を聞きます。出かけたくない、薬が飲めなかった、入浴がうまく出来なかったなど、小さな出来事の中にその人の息苦しさが隠れています。まるで探偵にでもなったような推理や観察が必要です。近づきすぎではプロではないですし、見落としもダメです。同じ訪問は1つとしてありません。人々は日々かわるからです。そんな中、看護師が傷つくこともあります。少しも看護ができなかった時です。いつも上手いくとは限りません。そんな時、私達は原点にもどり、話し合い、解決策を導き出します。在宅看護の要は、ご本人はどうしたいのか、家族は何を求めているのかです。困難は成長のとき。私達、看護師は笑顔を忘れません。スタッフのみんなが笑顔になった時、やっぱり訪問看護師って素敵だなとも思うのです。



↑実は所長は愛媛県出身。この1月に帰郷した時の写真です^^

いつもそばに。訪問看護ステーション

〒187-0045 小平市学園西町 1-22-27 第二村石ビル 1F 【TEL】042-313-5155 【FAX】042-313-5156